他の委員会・会議

行政部門別常任委員会の他、議会内に設置された主な委員会や会議について、ご紹介します。

予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について審査・調査し ます。議長を除く議員全員が委員となっています。

委員長

石田 成生

副委員長

藤田 宜三

津村

村林

理事

衛 小林 正人 長田 隆尚 聡

舟橋 裕幸 三谷 哲央

中森 博文

議会運営委員会

議会の運営に関する事項を中心に、議会関係 の条例・会議規則等に関する事項、議長が諮問し た事項などについて、審査・調査します。

委員長 小林 正人

副委員長 藤根 正典

委員

津村 衛 石田 成生

聡 村林 長田 隆尚

舟橋 裕幸 三谷 哲央

中森 博文

代表者会議

会派間の意見の調整や議会の行事に関するこ となどを協議します。

議長 副議長

そう もう (草 莽)

青木 謙順 稲垣 昭義

津村 衛 (新政みえ)

三谷 哲央

舟橋 裕幸

村林

服部 富男

聡

(自由民主党) 石田 成生

中森 博文

長田 隆尚 議会運営委員長 小林 正人

広聴広報会議

県議会における効果的な広聴広報の取り組み について協議・調整します。

座 長)

稲垣 昭義

平畑

(委員)

喜田 健児 中瀬 信之

石垣 智矢

山本 佐知子 山崎博

武

田中 智也 山本 里香

谷川 孝栄

差別解消を目指す 条例検討調査特別委員会

さまざまな差別の解消に向け、既存の条例との 整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、 調査・検討を行います。

委員長 北川 裕之

副委員長

山崎博

委 員

石垣 智矢 小島 智子 山内 道明 山本 里香 稲森 稔尚 藤田 宜三 石田 成生 東 豊 中村 進一

□活動状況

本委員会は、令和2年5月に設置し、新 型コロナウイルス感染症に関わる差別な ど近年問題となっているさまざまな差別 の実態の調査、「人権が尊重される三重 をつくる条例」およびそれに基づく県の 人権施策の検証、差別解消に関する条約 や法律、他都道府県の条例の調査などを 行い、それらを踏まえて差別解消に向け た条例のあり方を検討しています。

昨年度は、7回にわたる参考人招致を 行い、さまざまな差別の当事者や有識者 の方から差別の経験談などを聴取しまし た。それらの調査を踏まえ、三重県にお ける差別解消に向けた課題等について、 委員間討議を重ねました。

今年度はこれまで、昨年度に行った調 査や委員間討議を踏まえ、令和4年3月

の条例案提出を 目指して、差別解 消に向けた条例 のあり方の方向 性について議論



を深めています。 特別委員会の様子(6月15日)

花や木で健やかな三重をつくる 条例策定調查特別委員会

アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重 のまちづくりを進めていくこと等により、心身とも に健やかな県民の暮らしを実現するための条例の 策定に向け、調査・検討を行います。

(委員長) 小林 正人

副委員長

藤田 宜三

山本 佐知子 中瀬古 初美 委 員 野村 保夫 山本 里香 杉本 熊野 溜井 初男

豊 津田 健児 中川 正美

□活動状況

本委員会は、令和3年5月に設置し、花 や木に関する生産から生活環境の美化、 まちづくり等における活用までの実態を 調査するとともに、花や木をきっかけに 人と人がつながり合う、実効性のある条 例案を検討しています。

6月28日の委員会では県の関係部局 から花や木の活用に関する県の取り組み について聴き取りを行いました。また、7 月7日の委員会では「花の国づくり三重 県協議会」を構成する団体の方を参考人 としてお招きし、花や木を取り巻く現状や 花や木の活用を促進する取り組みなどに ついて聴き取りを行いました。

7月14日の県内調査では「熊野市」 お よび「国土交通省中部地方整備局紀勢国

道事務所熊野維 持出張所」におい て市民の方と協 働した花に関する 取り組みについて 調査しました。



県内調査の様子(7月14日)

議会改革推進会議

全議員が参加し地方分権の時代にふさわしい県議会の在り方を調査し、改革を目指す他の県議会との 相互交流を図ります。

会長

三谷 哲央

副会長 森野 真治

幹事長 中森 博文 幹事

小島 智子 稲森 稔尚 石田 成生 村林 聡

今井 智広 北川 裕之 舘 直人

喜田 健児 石垣 智矢

□活動状況

スマート議会の在り方検討プロジェクト会議

議会のスマート化について検討を行うた め、令和3年3月31日、「スマート議会の在 り方検討プロジェクト会議」を設置しました。 7月30日までに4回の会議を開催し、令和3 年3月に全議員に配付したタブレット型端末 機の運用について検討を行うとともに、そ の使用方法等の基準を策定しました。また、 7月13日には、全ての議員がタブレットを有 効に活用できるよう操作説明会を開催しま した。

今後は、本会議場の映写資料のデジタル 化などについて検討を行っていきます。



タブレット操作説明会の様子(7月13日)

(座長) 副座長

委 員

石田 成生

森野 真治

川口 円 小林 貴虎 野村 保夫 藤根 正典 山本 里香

谷川 孝栄

三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議

三重県議会議員の政治倫理に関する課題 について検討を行うため、令和3年6月28 日、「三重県議会議員の政治倫理に関する 検討プロジェクト会議」を設置しました。今 後、三重県議会議員の政治倫理に関する条 例等の課題について検討を行っていきます。

(座長) 副座長 小島 智子

服部 富男 委 員 川口 円 稲森 稔尚

山本 里香 村林 聡 谷川 孝栄 今井 智広 津田 健児 北川 裕之

この他、「議員選出監査委員の在り方」や「議長・副議長の在任期間」について、 議会改革推進会議役員会で検討を行っています。

新型コロナウイルス感染症に対する三重県議会の取り組み 【令和3年三重県議会定例会】

新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算等を迅速に審議・可決

三重県議会では、県が行う新型コロナウイルス感染症対策が適切かつ迅速に遂行されるよう、「緊急会議」等を開催して 県の取り組みを確認し、予算の先議を行うなど、迅速な審議に努めています。

第1回緊急会議(1月29日) 補正予算 約31億円

- 「緊急警戒宣言」に応じ営業時間を短縮いただいた店舗 への協力金
- •売り上げが減少した事業者による感染防止対策等への支援

令和3年2月定例月会議 補正予算 約80億円

- •感染拡大防止策や事業継続に向けた支援
- 「緊急警戒宣言」の期間延長に伴う事業継続に向けた支援

令和3年2月定例月会議 令和3年度一般会計予算 約512億円 (※)コロナ関連予算のみ

第2回緊急会議(5月7日、11日) 補正予算 約104億円

•医療提供体制の整備や飲食店等の対策強化への支援

第3回緊急会議 (5月27日) 補正予算 約78億円

- •ワクチン接種を早期に実施するための経費
- •「三重県まん延防止等重点措置」の協力金 など

令和3年6月定例月会議 補正予算 約182億円

- •事業者への支援やワクチ ン接種を加速化するため の経費
- •「三重県まん延防止等重点 措置」の延長に伴う協力金

需要喚起のための経費



6月定例月会議の採決の様子(6月30日)

●議会が行う感染防止対策

- •マスクの着用
- •入室時の手指消毒
- •飛沫防止シールドの設置
- •議場や各会議室の使用前のアルコール消毒
- •会議等に支障のない範囲での扉や窓の開放

・会議における概ね1時間に1回の換気休憩

令和2年三重県議会定例会での主な取組み

- •コロナ関連の予算や意見書案等の可決
- •コロナに関する代表質問や一般質問等 •「三重県議会新型コロナウイルス感染症対応
- マニュアル」の策定 •議員が委員会等にオンラインで参加できるよう 三重県議会委員会条例等を一部改正

三重県議会は今後も、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束に向け、県議会としての役割をしっかりと果たしていきます。